



Qo 岡義博法律事務所報 第29号

高松市丸の内7番20号 丸の内ファイブビル5階

TEL (087) 821-1300

FAX (087) 821-1833

小泉劇場

所長 弁護士 岡 義博

先の衆議院選挙で自民党は300議席近くを獲得し、歴史的圧勝となった。勝因は小泉首相個人の個性によるものと言われている。選挙の争点を郵政民営化に賛成か反対かの1本にしぼり、反対者は改革にブレーキをかける者との論陣を引いた。一般大衆には、善か悪かという非常にわかりやすい構図である。

政治の課題は郵政民営化の問題だけではなく、年金や医療費の負担など少子高齢化社会を迎えた日本の近未来の重大な問題もある。外交として靖国参拝などからんでの中国や韓国との軋轢問題がある。民主党は郵政民営化以外の重要問題を争点にしたかったが、失敗に終わった。

小泉人気の背景には、あの独特の切れ味のよい発言もある。政治家は言葉を濁してははっきりとした発言をしない人が多いが、小泉氏ははっきりと自分の考えを述べる。しかも、反対者を鋭く切って捨てる。このような小泉氏のパフォーマンスが首相就任以来の高支持率につながっていると思われる。

一般大衆はこれまでの政治家と違う臭いのする小泉氏に期待したのである。小泉氏も十分これを意識しており、国民に向けてのパフォーマンスを繰り返してきた。小泉劇場

と言われるゆえんである。

しかし、小泉首相就任以来4年余り、改革の実は上がったのであろうか。

道路公団の民営化には不要な高速道路を作るのを防ぎ、税金の無駄遣いをなくするという目的があったはずであるが、結局新規の道路を作る途を残してしまった。選挙の圧勝によって成立が間違いない郵政民営化法案も、官の関与を完全に排除しない内容となっている。民間の活力を生かすという民営化が目指した所からすれば中途半端な改革といえる。小泉首相が言うほど改革の実は上がっていないと指摘する向きがあるのも当然である。

郵政民営化の後には、地方分権に関して、いわゆる三位一体改革の問題が主要な政治テーマとなりそうである。補助金などを通しての中央官庁の地方支配の構図を打破し、地方に自由な財源を与えるという改革の方向は、地方の活性化をもたらすものとして大いに期待が持たれている。ここでも中央官庁の役人の反対が予想される場所であるが、この反対を押しきってこそ、小泉氏の存在価値があるといえる。小泉改革の最後の大仕事として大いに頑張ってもらいたいものである。



法の女神・テミス

この像は、ギリシャ神話の「法の女神」テミス (Themis ...ギリシャ語で、「掟」「習慣」「法」「正義」を意味します) を形どったものです。

右手に掲げるはかりは、公平を象徴するとともに、悪の重さをはかり、剣は力による貫徹を象徴し、目隠しは無私をあらわすものといわれています。

裁判員裁判においても、事実を認定するには証拠が必要です。証拠というと、裁判官の面前で証人が証言をするという形を思い浮かべられるでしょうが、これまでの日本の裁判の多数はそうではありませんでした。捜査段階で作られた供述調書が裁判の場で朗読されるという形が圧倒的に多かったのです。このことから日本の裁判は調書裁判であると言われてきました。

しかし、法律のたてまえは直接主義、口頭主義で裁判をすることになっています。つまり、証人が裁判官の面前で直接証言ということが本来法律が予定していた裁判の形でした。ところが、時代が進むにつれて、調書に重心が移り、調書裁判となっていたのです。

しかし、裁判員裁判となると調書を長々と朗読するわけにはいきません。調書の朗読を聞いても頭には入ってこないのです。目の前で証人が証言するのは全く違います。証人の証言を直接聞くことによって、裁判員は心証を十分にとることができるわけです。

このような直接主義、口頭主義で裁判をするためには、事前の準備が大変です。これまでの裁判のように、何でもかんでも証拠として取調べていたのでは、かえって印象が薄れて心証がとれなくなります。そこで、証拠を厳選する必要が出てきます。たくさんの証拠の中からできる限り効率の良い証拠を選び調べることになります。供述調書が証拠になる

場合もありますが、これまでのような長々とした調書ではなく、コンパクトな調書が要求されます。従って、捜査書類の作り方にも影響が出てくるでしょう。

このように厳選された証拠を短期間で集中して調べることになります。間隔を置いていたらと裁判をしていたのでは、前に調べた証拠の印象が薄れてしまうからです。また、長々と裁判をしたのでは裁判員の負担が大きすぎるからです。

集中的に証拠調べをした後、いよいよ評議に入ります。評議は裁判員も専門の裁判官も一緒に行ないます。これまで素人を混えた評議というものはなかったので（大正時代の陪審員法を除く）どのように評議を進めるかというのは手探りの状態からのスタートです。評議の進行は裁判長が努めることとなりますが、専門の裁判官が先に意見を言ってしまうと素人の裁判員はそれに引きずられることは目に見えています。裁判員に自由に発言させるという形で評議を進めるのが良いと思われれます。

評議は多数決で決まります。アメリカの陪審員が全員一致が原則になっているのとは大いに異なります。全員一致を目指す制度は何度も議論を繰り返すので評議が深まります。多数決制度では十分議論が尽されないおそれもありますので、その点は留意する必要があります。

身近な法律シリーズ (29)

裁判員制度

エトセトラ

事務局 T・I

(アルファ)リボ酸、(ガンマ)トコフェロール、フォースリン、プラセンタetc...この聞き慣れない名前は全てサプリメント(栄養補助食品)の名前です。大豆イソフラボンとかコラーゲンまでは、なんとか追っかけられていたのですが、もうお手上げです。ここ2~3年で一気に種類が増えたような気がします。一体何から作られていて、何に効くのか。今では便利になりインターネットで何でも調べることができ、これらのサプリメントを購入することもできま

す。それにしても、いつから人間はこんなにたくさんのサプリメントが必要になったのでしょうか? ABO型式に血液が分類されるのは、約100年前の1901年のことです。自分の血液型すら知らなかった人間が、この100年の間にあらゆる情報を手に入れ「私には今 リボ酸が足りない」と考えるほどになったということには驚かされます。本当はサプリメントに頼らない生活が送れば一番なのですが、私を含めて、必要としている人たちが大勢いるということなんですね。

西アメリカ旅行

2004年秋、Iさんがモロッコを旅している頃、私は西アメリカを旅行していました。

ロサンゼルス空港で飛行機を乗り継ぎ、砂漠の真ん中にあるラスベガスへ。空港のロビーにはスロットマシーン。ああ、ラスベガスだ！と実感。バスに乗って、宿泊ホテル『パリシ』へ。外観はエッフェル塔に凱旋門。中に入ると、もちろんカジノ！ホテルの部屋からは飛行場が見え、真っ白な飛行機はエリア88を行き来する怪しい飛行機だと教えられました。丁度週末ということもあり、飛行機が次々と降り立っていて、なんでも大富豪が自家用ジェットでお出ましだそうです。

シルクドソレイユの「ミスティア」をはじめ、色々なショーを楽しみましたが、中でも印象的だったのが、ホテル『ベラッジオ』の長さ約300m、高さ70mまで音楽にあわせて噴き上がる噴水ショーです。



人気パuffェにも行ったのですが、たらふく食べた後にボーイさんに何か話しかけられました。

もちろん何を言っているのが分からず、適当に「イエスイエス！」と言っていたら、目の前にフォークやナイフが沢山置かれ、友達に何かと大笑いされました。

小型飛行機でグランドキャニオン国立公園にも行ってきました。ビューポイントは崖。ガイドさんに「実は昨年そこから日本人の観光客が落ちて・・・」と、脅かされながら数十億年昔は海の底だったという壮大に広がる赤い山を見ました。

その後、ラスベガスからサンフランシスコへ移動。迎えてくれたのはオシャレな日本人のおばあちゃん。大きなアメ車を自ら運転し、一日私達を案内してくれました。サンフランシスコはとても風が強いという印象。フィッシャーマンズワーフでボイルした大きなカニと、パンの器に入ったクラムチャウダーを頂き、大満足。おばあちゃんとのドライブは続くのですが、夕方あたりからだんだん薄く当時の記憶。

ここにきて、時差ぼけと行く前からずっとひいていた風邪が悪化していたようで、最後にたどり着いたホテルのロビーでぶっ倒れてしまいました。警備の人が心配そうに何か（もちろん英語なので分らず）ずっと話しかけてくれていたそうです。もちろん私は「ノー」しか言わず（友達曰く）、そして、警備の人が持って来てくれた車イスに乗って、無事(?)部屋へ。

翌日は早朝からバスで丸一日観光。前日倒れたのが幸いして、バスの席は運転手兼ガイドさんの隣の特等席でヨセミテ国立公園を堪能しました。(H・S)

高松ウォッチング

最近大変な健康ブームですね。私も健康にいいと聞くと飛びついてしまいます。

つい先日、友人(Sさん)からの電話。

Sさん「今度の日曜、岩盤浴に行かない？」

私「なに？それ」

Sさん「石の上で寝るお風呂よ。」

私「いいよ～。いつ行く？」と話は早い。

そこは4月にオープンしたばかり。きれいな所で、人気上昇中。増築もしているとか。口コミの人気はすごい(特に主婦のパワー)。

効能は体の中の老廃物や毒素を汗とともに出し、自分の治癒力で体を治すとのこと。

中は、大理石が敷き詰めてあり、みんなが横たわっている。まるでサウナの中で、ずらっとアザラシが昼寝をしている感じ(すごい状況)。40度近いサウナの中へいざ行かん。石の上に横になる。最初は下向きに、次は上向き(計15分)一度休憩。これを3回繰り返す。自分のペースでいいらしい。でもどうしても頑張ってしまう。9月なのに外は猛暑。普段はどっぶりクーラーの中なのに～。

事務局 E・O

「何-これは！お金出して、我慢大会-？」
15分たった。手足の先の先まで汗が噴き出てきた。貸し出し用の服は汗でびしょり。

休憩時間。もうへれへれ。頂いた、アルカリイオン水を飲み、やっと一息。

Sさん「まるで、私たち、魚焼

きみたいね。表5分、

裏10分ってさ～。」

私「・・・」答える元気もない。

1時間後、ノルマ?をこなし、無事終了!

終わってみると不思議！サッパリした汗。爽快感がある。シャワーを浴びない方が効果があると聞いていたが、納得。

翌日の二人の会話。

私「ねー。私肌がつやつやして、顔が白くてきれいになったみたいよ～」

Sさん「あ、そー。私ね～、おながかへこんだみたい～。あなたは1回。私は2回だからね～」

と自画自賛。しかし電話口では確認が・・・。



外部の方からの投稿です

YOUNG - MAN!

事務局 H・S

この夏は野球観戦にはまりました。四国の独立したプロ野球リーグ『四国アイランドリーグ』の試合観戦。応援するのはもちろん地元の香川オリーブガイナース！チーム名の由来は讃岐の方言「がいな」＝「強い」というところからとったようです。

試合にはお弁当、おやつを友達らと持ち寄って、ナイターを見ながら食べます。外で食べるお弁当は格別に美味しい！たまに、食物に夢中

で試合経過を全く見ずに終了していることもあります・・・。

試合後は、地元のチームはスタジアムの外で観客を見送ってくれるファンサービス。

「おつかれさま！」と声をかけて話すこともでき、もちろんサインをもらう事も一緒に写真を撮ることも可能です。

今シーズンはそろそろ終わりですが、来シーズン、ぜひ行って見て下さい！